

ホタテ貝殻含む海水土について

令和3年3月3日
日本硝子工業株式会社
代表取締役 古沢昭三

【原料】

- ①ホタテ貝殻 粉砕 0m/m～10m/m
 - ②当社固化剤（粉体）
 - ③鉄スラグ 0m/m～10m/m 比重調整
 - ④コーヒー袋（ホームセンターで100円位）
- ホタテは塩分混合OKです。

【工程】

ホタテ貝殻+固化剤+鉄スラグ
（割合は試験的決定）

施工はテトラ周りにコーヒー袋に混合した海水土を投入するだけです。
北海道でしたら3カ月位で海藻が出てくると思われます。
また、コーヒー麻袋を使用する目的は、2年位で溶けてなくなる・安価の為です。

※ホタテ貝殻は洗浄するかしないかは現場にて決定。
ニオイの問題：基本的にはニオイがあっても固化します。

【案】

- ①産廃で出してその費用分を出すのであれば、現場手間賃（人件費）にする。
- ②ホタテ貝殻を現場から出さなければ産業廃棄物ではありません。
海水土（固化物）の製品を作ります。生産工場です。
- ③産業廃棄物業者も、知恵を出したみんながハッピーになることを考える。